

本高同窓会報

発行
本庄高校同窓会
会長 岡 祐 孝
事務所 本庄市銀座3-5-8
岡 病 院 内

昭和63年度総会開かる

来賓に古曳保正先生

本庄高校同窓会昭和六十三年
年度通常総会は、去る六月十一
日(土)午後三時より埼玉グラ
ンドホテル本庄で開催された。

恒例の恩師招聘として、本年
度は古曳保正元校長の御出席
を得た。総会終了後は記念演
奏会として格調高い柏グリー
ンハーモニーク合唱団の世界の
民謡を聴きながらティーパ
ーティを過ぎた。

総会は江原会計指揮による
校歌斉唱ではじまり、吉田副
会長の司会、立川副会長が会
長メッセージを代読し、竹並
副会長を議長に選出し、

- 一、昭和六十二年事業報告並びに収支決算報告
- 二、監査報告
- 三、役員改選
- 四、新会長挨拶並びに新役員紹介
- 五、昭和六十三年度事業計画

昭和63年度 事業計画

63年4月	定例役員会
5月	定例役員会
6月	同窓会会報 No.9 発行
7月	通常総会開催
8月	定例役員会
9月	定例役員会
9月	中高連絡会

岡部支部結成

去る十月二十九日(土)午後二
時より、岡部町勤労福祉セン
ターにて、岡同窓会長を始め
本部役員を来賓に迎え、岡部
支部が結成され支部長に茂木
肇氏(旧中14卒岡部町長)を
選出した。



いあいさつ

同窓会長

岡 祐 孝

親愛なる同窓生の皆様、ご
清祥にてご活躍のこととお慶
び申し上げます。

県立本庄高校も昨春秋、目
出度く創立満六十五周年を迎
え引続き限り無い発展を遂げ
つつあります。大正十一年母

校創立以来現在迄、実に三二
六〇〇名の卒業生を輩出し、
社会の各界各層で極めて多彩
な活躍をしておられます。従
いまして同窓会も漸次拡大に
拡大を重ね、地域別支部二〇
事業所別支部四を数える大き
な組織に発展いたしました。

同窓会員として御同慶の至り
に存じます。さて、同窓会運
営の基盤となる会費納入制度
も終身会費金壹万円也と年会
費壹万円也の二種類あります。

本年度は、終身会費ご納入三
六五名、年会費ご納入一八八
名の協力者がありました。当
初からの終身会費の納入者総
数は一、五一六名であります。
以上の実績も一重に、会員各
位の温かいご理解と、積極的
なご協力の賜と心より感謝し
有難く厚く御礼申し上げます。
私が、同窓会長をお引受けす

スローガン

1. 名誉ある歴史と伝統に輝く母校を愛し
母校の発展に寄与しよう。
1. 本高同窓会の旗の下に結集し、地域に
香り高い文化の花を咲かせよう。
1. 人間関係を大切にし、会員相互間に親
睦の輪を拡げよう。
1. 組織を整備強化し、機能的な連絡網を
拡充して、同窓会の活性化を図ろう。
1. 建学の精神を尊重し、後輩の指導育成
に努めよう。

新年懇親会

とき 二月十八日(土)

ところ 本庄市 五州園

支部長会議 午後三時

懇親会 午後五時

会費 三、〇〇〇円

申込 一月三十一日迄同窓
会事務局まで

昭和64年度 通常総会

とき 六月十七日(土)

午後二時

ところ 本庄市埼玉グラン
ドホテル

総会・記念音楽会・親睦会
親睦会希望者

会費 三、〇〇〇円

へお伝え

来年度年賀状は取止めます。

母校近況



教頭 松本 保

日脚がめつかり短くなり、今年もいよいよ押し詰まってまいりましたが、会員の皆様には益々御発展のこととお喜び申し上げます。

学校の近況報告をという編集部のご要望に、極めて概括的ではありますが、全ての部の活動状況を報告することで代えさせていただきます。

活発な運動部や、低調な文化部という傾向がこの数年続いています。皆様もそれぞれが部活については想い出をお持ちのことと思います。今後とも惜しみない応援をお願いいたします。

(一)内数字は、五月現在の部員数で男・女の順。

文化部

囲碁・将棋部(16・6)土曜日の放課後が活動日、各種大会に参加し、入賞を目指している。

写真部(7・2)本年のテーマは「学校生活の記録」校内展を主に活動している。
新聞部(3・5)部員が少なく、部本来の機能が損われ

ているのは寂しい。

図書部(0・12)前半は堀

辰雄を取り上げ、柏樹祭には

「堀辰雄と軽井沢」というテ

ーマで参加、後半は部誌「白

い森」の発行に精力を傾注。

放送部(6・13)学校諸行

事の運営に大きく貢献、今年

は放送コンテスト、技術講習

会にも積極的に参加。校内放

送設備の老朽化が目立つ。

文芸部(13・8)「大学入

試からみた国語の問題」とい

うテーマで柏樹祭に参加。詩

集「邊」し、他2回の詩集の

発行を予定している。

演劇部(1・14)校内公演

を年3回、他高校との交流で

春の合同公演が定着した。

美術部(5・14)県展をは

じめとする各種展覧会への出

品をアクセントに部員一人年

五、八作品の製作に励む。

書道部(1・8)各種展覧

会において目覚ましい好成績

を収める。日本武道館学生書

道展では高校生の部第一席、

団体優良賞に輝く。

吹奏楽部(6・61)恒例の

保

定演を中心に年十回を超える

演奏会活動を行っている。男

子部員の増が欲しい。

英語部(8・10)2名の部

員の海外生活経験が刺激とな

って活動が高まって来た。

社研部(3・18)「武蔵武

士」が研究テーマ。県内の城

郭や武士について現地調査。

又、「アパルトヘイト」に

ついても研究している。

考古部(7・6)新しい試

みとして海外の考古学に目を

向ける。「中米の遺跡群」で

柏樹祭に参加。マヤ・アステ

カの石造物の模型を展示。

化学部(11・3)生活化学

に注目し、環境汚染に関する

基本的な実験に取り組む。

生物部(0・5)両生類の

飼育と発生を観察、本庄市の

野鳥観察に取り組んでいる。

地学部(8・16)太陽の黒

点、気象、流星、地質等の観

測を継続調査、男子部員の少

ないのが気がかり……

電気部(32・2)伝統の無

線部門が停滞、パソコン、プ

ログラム製作が活動の主流。

運動部

弓道部(18・23)有段者が

部員の過半数を超えている。

何とかして今の道場ではなく

新しく道場を整備したい。で

きれば全国大会出場も夢では

ないのだが……

剣道部(11・15)県北大会

では男・女それぞれ八位、四

位と善戦しているが県大会に

はあと一歩で涙を飲む。

柔道部(14・5)団体戦は

県大会出場がならなかったが、

個人戦中量級で県北二位、大

会に出場。

サッカー部(35・3)全国

的にトップレベルにある埼玉

県は今戦国時代に突入、県内

の上位チームに成長した本校

としては県代表の座を勝ちと

り、全国大会での上位進出を

目指す。

硬式テニス部(35・50)春

秋の大会では県北予選を勝ち

抜き県大会出場、最高成績は

男子ダブルスで県ベスト十六

位、それにしてもコートが男

女各一面ずつでは練習の絶対

量が全く不足。

軟式テニス部(18・13)男

子が秋の新人戦で県北三位、

県大会一回戦まで進出、今後

男子の活躍に期待、女子は一

人の二年生が一年生十二名を指導している段階。

水泳部(19・11)部員数が

増え練習に活気が出る。県北

大会では男・女それぞれ総合

で上位だが、スイミング選手

がそろそろ県大会では通用しな

い。

スキー部(11・2)シーズ

ンに備え陸トレに励む。ノル

ディック種目で県強化選手に

なっている部員が一名。

野球部(29・4)この数年

夏の大会が不意な結果で残

念、ただ単に技術力の向上だ

けでなく、体力面、精神面な

ど全体的レベルアップが必要

である。

ソフトボール部(0・15)

熱心に練習に励み全体的に技

術が向上、特に投手力の整備

を図って県北大会を突破し、

県大会への出場を目指す。

体操部(12・15)本県の体

操競技は全国的レベルで常に

3位を下らない。その中にあ

って本校男子チームは六位に

入賞。女子も有望新人が入部

している、今後、男女とも活

躍が期待できる。

卓球部(7・7)この十年

来つねに県北では上位を占め

県大会出場の実績を残して来

た。本年もこの伝統を守り県

大会出場は果している。さら

に県大上位入賞を目指し部員

一同頑張っている。

陸上競技部(20・6)三段

跳で昨年に引き続き今年も関東大会に出場、県北では男子総合で二、三位の位置にある。今後は県北総合優勝、全国大会出場を目指す。

バレーボール部(21・0)

現状では、常時安定した成績を残すことは困難だが、4回の県北大会で優勝二回、準優勝、三位各一回ずつとコンスタントに上位を占め、県大会ではベスト十六位まで進出。

バレーボール部(0・25)

県大会上位進出を目指して毎日休むことなく練習に励む。

選手の大変化が進むなかで平均身長一五八センチのチビッコチームが国体予選では県北で一位となり、自信をつけた。

バスケット部(19・6)

六月に三年生が引退、新チームで現在県北八位、二年生部長を中心に県大出場を目指す。

バスケット部(0・22)

少数精鋭でインターハイ県北予選四位県大会出場を果し、県ベスト十六位入りはならなかったが県代表として立派な試合を行った。

ボクシング部(10・5)本

高ボクシング場で行われる県新人大会に備えコンディショニングを調整中。フライ、バンタム両級の優勝を狙っている。

登山部(7・1)上越、秩

父、南北アルプス、尾瀬方面を主に年間七回の山行合宿を実施している。

本中時代を回顧して



旧中二十二回卒
山中清

私は昭和十七年(第二次世界大戦勃発の翌年)本中に入學をした。入學者百五十三名、本庄町から入學した者は三十三名であった。開戦の翌年であり、服装も戦斗帽、国防色(黄緑色)の軍服に似た服、ゲートルを巻くといった姿で登下校し、校内では素足で一日を過ごした。そのことから当時「ニワトリ学校」と云われた。授業料も県内四円、県外五円で貨幣価値の差がうかがえる。

先生をはじめ上級生には絶対服従であり、時には上級生に欠礼したり、失敗したりして往復ビンタを張られたものである。入学した五月には軽井沢剛健行軍があり、熊ノ平でダウ。翌年全校で四着という自分でも思ってみなかつた成績をとり、小学生時代から体育を不得意としていた私が、その後スポーツに携わる大きなきっかけとなった。

二年の後半から勤労奉仕といつて農家の手伝いに狩り出され、食糧増産という国策に協力することになった。三年になると学校報国隊が結成され、軍事的な要請に従い、軍事施設の建設作業に従事した。また、戦局も益々悪化し、同年後半には軍需工場に動員され、兵器や飛行機部品の生産に携わった。学校も下級生が残っていたが、授業より軍事教練や食糧増産のための農作業が中心であったようである。

昭和二十一年五月、埼玉県中等学校春季野球大会が再開され、十七校が参加し、硬球が入手できないため、軟球を使つての大会であった。本中は志木商、川口中、不動岡中を破り決勝に進出、熊谷中と対戦延長十回二一と逆転サヨナラでこれを降し、戦後初の県大会で優勝した。当時、本中開校以来の快挙として、学校全体に希望と自信を与えることになった。また、硬式一週間の練習で当時甲子園常連の桐生中をも破り、ファンを熱狂させた。

同年夏、全国中等学校野球大会が復活し、県予選では与野農商、浦和商業、深谷商業を破り浦和中と決勝で対戦七一一と一方的にこれを破り優勝、南関東大会(埼玉、千葉、神奈川代表)に進出、横浜商業に延長十四回一五とサヨナラ負けを喫し、甲子園出場の夢を絶たれた。当時新聞の本中評で「頭で来い、技で来い」と書かれたが、現在とは違ふとはいへ、メンバー全員が大学進学というのも珍しいのではないかと思う。

その後二十五年まで南関東大会に出場したが、不運にも甲子園へ出場することは出来なかつた。しかし、卒業後、大学選手、ノンプロ、プロのか、えてのスタートであった。

選手として活躍した先輩も多し。以上、私の中学時代のことを書いてみたが、先輩として誰しもが、本高が学業、スポーツ共に県北の雄としての意地をみせて欲しいと願つてゐる。
本高野球部OB会会長
本庄東中学校校長

【4頁より続き】終身会費納入者芳名

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 高17 門倉憲夫 金子園子 高橋良子 | 永田好一 久田真理子 |
| 高18 笹井均 田野美代 林 當枝 | 高33 久田晃 |
| 村野知恵子 矢崎 永 西沢玲子 | 高34 大谷昌孝 福島一美 川田 博 |
| 高19 小林令子 高橋徳一 | 高35 鶴田文彦 山田幸恵 |
| 高20 田島祥治 | 馬場美智子 山口文彦 根岸秀一 |
| 高21 市坪孝子 古川信介 | 高36 須藤裕司 |
| 高22 湯本 衛 | 高37 川松朋章 野村拓也 高橋知佐 |
| 高23 木村博子 清水 稔 下平勝久 | 定4 日向五三二 山口正男 |
| 高24 田嶋 明 | 定12 野木英幸 |
| 高25 朝川茂夫 | 高38 反保博也 鳥羽正幸 須藤和枝 |
| 高26 吉川益弘 | 山口仁士 |
| 高27 飯嶋 治 飯塚みどり 今 幸子 | 高39 紅谷政彦 高橋大介 藤本恵子 |
| 高28 杉本 暁 | 古川 愛 早崎文恭 |
| 高29 松井 努 春山成二郎 永田彰彦 | 高40 倉林真帆 |
| 高30 雨宮君子 | |
| 新井 亨 | |



終身会費納入についてお願い

親愛なる同窓生の皆様、私達は母校への寄与貢献と会員相互の親睦向上を念願に努力しておりますが主たる基礎財源は終身会費（老万円）を主としています。

未納の方の御協力をお願い申し上げます。

終身会費納入の際には左記口座にご入金下さい。

郵便局振込口座番号東京三一一八七〇二〇、又は埼玉銀行普通預金口座番号本庄一八九一〇七七七三

本高同窓会役員一同

終身会費納入者芳名

（卒年別）
敬称略

63・4・1・11・20

中1	相川徳平	下部吉太郎	金子満
中2	糸野喜之助	小谷野四郎	大島四郎
中3	春山通雄	早野右男	井出孝
中4	飯島武一	長塚祐二	福島喜久司
中5	青木睦太郎	齊藤肇	
中6	小池保次	清水憲次	中原誠一
中7	金井次夫		
中8	飯塚雅一	岡部稔作	木村昌文

小林幸夫	東村敏夫	徳世敬	併1	高橋清一	吉川幸男	併2	河野尋則	神戸義二	徳江文吉	中14	河野尋則	神戸義二	徳江文吉	中15	茂木肇	横堀正一	中16	岩平倫	ト部保夫	木戸間弘美	中17	坂本義雄	鈴木実	野口敏雄	中18	清水浩	内田保夫	田中秀男	中19	板垣仙次郎	千田英彦	寺島博	中20	荒井広治	戸矢和男	村上和夫	中21	丸橋安夫	百田師恵	吉野芳雄	中22	高田静男	飯島清	岡三郎	中23	小野寺東助	栗田照雄	小林四郎	高柳邦雄	増田順行	高橋祐	女17	河野美知子	江村フク	小島暉子	沢口薫	女18	小暮みつ江	川野辺玉江	大理静枝	女19	岡田秀子	田島トミ	女20	萩原みよ子	宮崎とみ江	春山幸枝	女21	黒崎セツ	安喜美枝	山口静江	女22	大野さわ子	境野トシ子	長谷川淑子	女23	重盛孝子	柴田政子	小池正子	女24	秋山久美子	宮崎千恵子	井田武子	女25	永田神恵	原たか子	高1	五十嵐恒雄	小此木進	中島三郎	高2	高島稔	福島利夫	金子定夫	高3	新井重郎	安斉公次	梅沢一夫	高4	押田幸子	阿部初音	松内宣之	高5	浅井健二	五十嵐基興	河野叔子	高6	田中七三子	木村勇	清水計治	高7	北原久江	高山清子	俣山安芸男	高8	根岸英治	林ちか	滝沢尚美	高9	小沼悦子	町田瑞穂	武藤吉雄	高10	森田富司	一宮艶子	木下諒子	高11	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高12	近藤明美	寺下由記江	高13	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高14	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高15	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高16	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高17	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高18	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高19	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高20	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高21	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高22	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高23	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高24	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高25	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高26	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高27	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高28	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高29	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高30	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高31	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高32	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高33	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高34	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高35	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高36	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高37	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高38	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高39	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高40	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高41	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高42	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高43	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高44	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高45	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高46	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高47	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高48	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高49	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高50	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高51	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高52	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高53	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高54	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高55	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高56	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高57	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高58	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高59	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高60	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高61	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高62	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高63	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高64	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高65	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高66	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高67	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高68	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高69	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高70	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高71	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高72	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高73	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高74	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高75	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高76	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高77	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高78	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高79	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高80	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高81	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高82	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高83	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高84	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高85	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高86	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高87	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高88	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高89	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高90	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高91	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高92	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高93	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高94	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高95	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高96	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高97	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高98	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高99	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高100	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高101	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高102	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高103	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高104	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高105	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高106	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高107	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高108	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高109	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高110	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高111	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高112	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高113	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高114	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高115	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高116	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高117	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高118	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高119	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高120	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高121	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高122	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高123	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高124	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高125	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高126	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高127	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高128	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高129	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高130	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高131	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高132	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高133	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高134	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高135	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高136	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高137	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高138	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高139	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高140	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高141	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高142	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高143	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高144	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高145	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高146	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高147	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高148	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高149	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高150	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高151	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高152	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高153	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高154	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高155	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高156	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高157	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高158	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高159	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高160	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高161	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高162	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高163	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高164	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高165	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高166	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高167	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高168	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高169	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高170	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高171	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高172	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高173	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高174	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高175	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高176	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高177	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高178	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高179	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高180	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高181	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高182	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高183	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高184	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高185	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高186	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高187	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高188	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高189	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高190	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高191	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高192	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高193	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高194	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高195	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高196	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高197	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高198	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高199	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高200	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高201	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高202	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高203	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高204	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高205	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高206	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高207	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高208	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高209	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高210	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高211	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高212	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高213	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高214	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高215	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高216	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高217	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高218	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高219	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高220	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高221	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高222	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高223	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高224	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高225	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高226	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高227	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高228	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高229	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高230	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高231	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高232	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高233	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高234	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高235	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高236	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高237	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高238	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高239	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高240	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高241	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高242	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高243	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高244	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高245	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高246	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高247	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高248	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高249	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高250	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高251	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高252	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高253	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高254	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高255	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高256	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高257	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高258	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高259	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高260	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高261	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高262	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高263	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高264	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高265	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高266	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高267	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高268	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高269	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高270	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高271	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高272	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高273	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高274	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高275	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高276	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高277	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高278	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高279	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高280	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高281	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高282	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高283	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高284	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高285	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高286	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高287	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高288	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高289	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高290	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高291	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高292	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高293	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高294	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高295	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高296	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高297	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高298	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高299	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高300	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高301	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高302	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高303	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高304	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高305	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高306	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高307	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高308	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高309	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高310	萩野清隆	家永洋子	福島俊男	高
------	------	-----	----	------	------	----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	-----	------	-----	-----	------	-------	-----	------	-----	------	-----	-----	------	------	-----	-------	------	-----	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	-----	-----	-----	-------	------	------	------	------	-----	-----	-------	------	------	-----	-----	-------	-------	------	-----	------	------	-----	-------	-------	------	-----	------	------	------	-----	-------	-------	-------	-----	------	------	------	-----	-------	-------	------	-----	------	------	----	-------	------	------	----	-----	------	------	----	------	------	------	----	------	------	------	----	------	-------	------	----	-------	-----	------	----	------	------	-------	----	------	-----	------	----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	-------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	---